

信用新規売発注時のルール新旧対照表

区分	旧(~2015/09/18)	新(2015/09/19~)
寄付前	<p>■指値 同一銘柄で50単位以内の指値注文で同じ指値価格の注文を行った場合、合算されて、51単位を超えないような制御となります。 1回で51単位以上を超える注文を出すときは指値価格に関わらず発注可能です。 例) 1回目 105円 20単位 2回目 105円 31単位 →105円の注文が合算で51単位なので2回目の発注ができません。</p> <p>■成行 同一銘柄で50単位以内の成行注文の複数の注文を行った場合、合算されて、51単位を超えないような制御となります。 1回で51単位以上を超える成行注文は発注不可です。 例) 1回目 20単位 2回目 31単位 →合算で51単位なので2回目の発注ができません。</p> <p>なお、指値価格が違う場合は合算されません。</p>	<p>変更ございません。</p>
ザラ場	<p>50単位以内の分割注文について当社の方で制御はございません。</p>	<p>■指値 同一銘柄で50単位以内の指値注文で同じ指値価格の注文を行った場合、合算されて、51単位を超えないような制御となります。 1回で51単位以上を超える注文を出すときは指値価格に関わらず発注可能です。 例) 1回目 105円 20単位 2回目 105円 31単位 →105円の注文が合算で51単位なので2回目の発注ができません。</p> <p>■成行 同一銘柄で50単位以内の成行注文の複数の注文を行った場合、合算されて、51単位を超えないような制御となります。 1回で51単位以上を超える成行注文は発注不可です。 例) 1回目 20単位 2回目 31単位 →合算で51単位なので2回目の発注ができません。</p> <p>※指値、成行のケースとともに寄付前に発注し、約定がない場合、上記51単元の計算に合算されます。</p> <p>なお、指値価格が違う場合は合算されません。</p>
執行区分付き注文	<p>■執行区分「寄付」の場合 指値成行に関わらず50単位まで。1回で51単位以上の寄指であっても発注不可です。</p> <p>■執行区分「引け」の場合 指値、成行に関わらず50単位まで。1回で51単位以上の引指であっても発注不可です。</p>	<p>■執行区分「寄付」の場合 指値、成行に関わらず50単位まで。1回で51単位以上の寄指であると発注可能です。</p> <p>■執行区分「引け」の場合 指値、成行に関わらず50単位まで。1回で51単位以上の引指であると発注可能です。 引成、指成は従前通り50単位まででございます。</p>